

東日本大震災の被災地の復興に子どもたちの声を生かそうと、非政府組織(NGO)などが「東日本大震災子ども支援ネットワーク」を立ち上げました。ウェブサイトを(<http://shinsai-kodomo-shienet/>)上に子どもたちの声を紹介するコーナーをつくり、投稿をメール(kodomo@shinsai-kodomo-shienet)で受け付けています。

「政治がもめている場合ではない」「岩手県・六年」「日本全国のみんなが幸せでない」と本気の幸せとは言えない(東京都・五年)。ウェブサイトにほげのようだが、関東や東北地方を中心

## 被災地復興に子どもの声を

紹介でウェブメール投稿などNGO

に七十件ほど集まっています。日本ユニセフ協会、子どもの権利条約総合研究所など四団体が呼びかけ、約二十の団体が参加しています。声をウェブサイトに掲載し、政府や自治体の人に読んでもらうことで、復興に生かすねらいがあります。

事務局長で東洋大学教授の森田明美さんは「子どもたちが感じていることを具体的な政策として一つでも形にしたい。子どもたちが自信を持ち、元気になることが大人の喜びであり、被災地の元気につながるからです」。

(森田 龍)